

# 決算説明資料

## (2024年3月期第2四半期)



株式会社 木曾路

2023年12月8日

# 目次

## 第1部 決算説明

## 第2部 会社説明

	ページ		ページ
決算(連結)ハイライト	4P	会社概要	15P
設備投資と店舗異動	5P	業態説明及び店舗配置	16~19P
中期的経営方針	6P~7P	木曽路の歴史	20P
業績の推移	8P~13P	株式情報	21~22P
		株主還元	23P
		株主優待券のご案内	24P
		新規店舗のご案内	25P
		テイクアウト商品のご案内	26P
		木曽路特撰堂のご案内	27P
		CSR活動	28P
		株主メモ	29P



# 第1部 決算説明

# 決算（連結）ハイライト

（単位：百万円、％）

	2023年3月期(連結) 実績						2024年3月期(連結) 予想					
	上期	前期比	下期	前期比	通期	前期比	上期 (実績)	前期比	下期 (予想)	前期比	通期 (予想)	前期比
<b>【経営成績】</b>												
売上高	20,042	35.0	25,887	18.0	<b>45,930</b>	<b>24.9</b>	23,865	19.1	29,134	12.5	<b>53,000</b>	<b>15.4</b>
営業利益	▲1,697	—	1,115	—	<b>▲581</b>	—	▲396	—	1,996	79.0	<b>1,600</b>	—
経常利益	▲1,677	—	1,162	—	<b>▲515</b>	—	▲380	—	2,000	72.1	<b>1,620</b>	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲1,635	—	552	—	<b>▲1,082</b>	—	▲412	—	1,332	141.3	<b>920</b>	—
1株当り当期純利益(円)	▲58.65	—	19.73	—	<b>▲38.64</b>	—	▲14.63	—	47.30	139.8	<b>32.67</b>	—
自己資本当期純利益率	▲6.10	—	2.03	—	<b>▲3.96</b>	—	▲1.51	—	4.71	132.3	<b>3.26</b>	—
総資産経常利益率	▲3.52	—	2.42	—	<b>▲1.06</b>	—	▲0.80	—	4.01	65.6	<b>3.24</b>	—
売上高営業利益率	▲8.47	—	4.31	—	<b>▲1.27</b>	—	▲1.66	—	6.85	58.9	<b>3.02</b>	—
<b>【財政状態】</b>												
総資産	47,265	3.4	48,412	1.1	<b>48,412</b>	<b>1.1</b>	46,641	▲1.3	49,926	3.1	<b>49,926</b>	<b>3.1</b>
純資産	26,946	16.1	27,331	2.7	<b>27,331</b>	<b>2.7</b>	26,893	▲0.2	28,251	3.4	<b>28,251</b>	<b>3.4</b>
自己資本比率	57.0	12.6	56.5	1.8	<b>56.5</b>	<b>1.8</b>	57.7	1.1	56.6	0.2	<b>56.6</b>	<b>0.2</b>
1株当り純資産(円)	956.86	5.9	970.53	▲1.3	<b>970.53</b>	<b>▲1.3</b>	955.01	▲0.2	1,003.24	3.4	<b>1,003.24</b>	<b>3.4</b>
<b>【配当の状況】</b>												
1株当り配当金(円)	8.00	0.00	8.00	0.00	<b>16.00</b>	<b>0.00</b>	8.00	0.00	8.00	0.00	<b>16.00</b>	<b>0.00</b>
<b>【その他の経営指標】</b>												
売上高経常利益率	▲8.37	—	4.49	—	<b>▲1.12</b>	—	▲1.60	—	6.87	52.9	<b>3.06</b>	—
売上高当期純利益率	▲8.16	—	2.14	—	<b>▲2.36</b>	—	▲1.73	—	4.57	114.1	<b>1.74</b>	—
総資産回転率(回/年)	0.85	30.6	1.07	16.8	<b>0.95</b>	<b>23.6</b>	1.02	20.7	1.17	9.1	<b>1.06</b>	<b>11.9</b>
総資産当期純利益率	▲3.46	—	1.14	—	<b>▲2.24</b>	—	▲0.88	—	2.67	133.7	<b>1.84</b>	—
発行済株式数(千株)	28,162	—	28,162	4.2	<b>28,162</b>	<b>4.2</b>	28,161	0.0	28,161	0.0	<b>28,161</b>	<b>0.0</b>
純資産配当率(年率)	1.64	—	1.66	—	1.63	—	1.66	1.2	1.63	▲1.8	<b>1.62</b>	<b>▲0.6</b>
設備投資	1,859	296.6	1,978	25.1	<b>3,838</b>	<b>87.1</b>	1,118	▲39.9	2,056	3.9	<b>3,175</b>	<b>▲17.3</b>
期末店舗数(店)	192	—	193	—	<b>193</b>	—	194	—	193	—	<b>193</b>	—

- 発行済み株式数は自己株式数を控除してあります。
- 利益率等の比率及び1株当り指標の前年比は増減ポイントで表示してあります。

# 設備投資と店舗異動

## (1) 設備投資(実績・見込)

(単位:百万円、%)

	2022年度上期(実績)		2023年度上期(実績)		2023年度(通期見込)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
設備投資額 計	3,838	87.1	1,119	▲43.5	3,175	▲17.3
新設店	1,380	26.9	74	▲90.9	830	▲39.8
改築・改装	1,981	388.8	875	12.9	1,434	▲27.6
情報システム・工場	478	▲14.5	169	▲56.5	911	90.7
減価償却費	1,427	10.0	729	7.8	1,514	6.1

## (2) 店舗異動(実績・見込)

(単位:店)

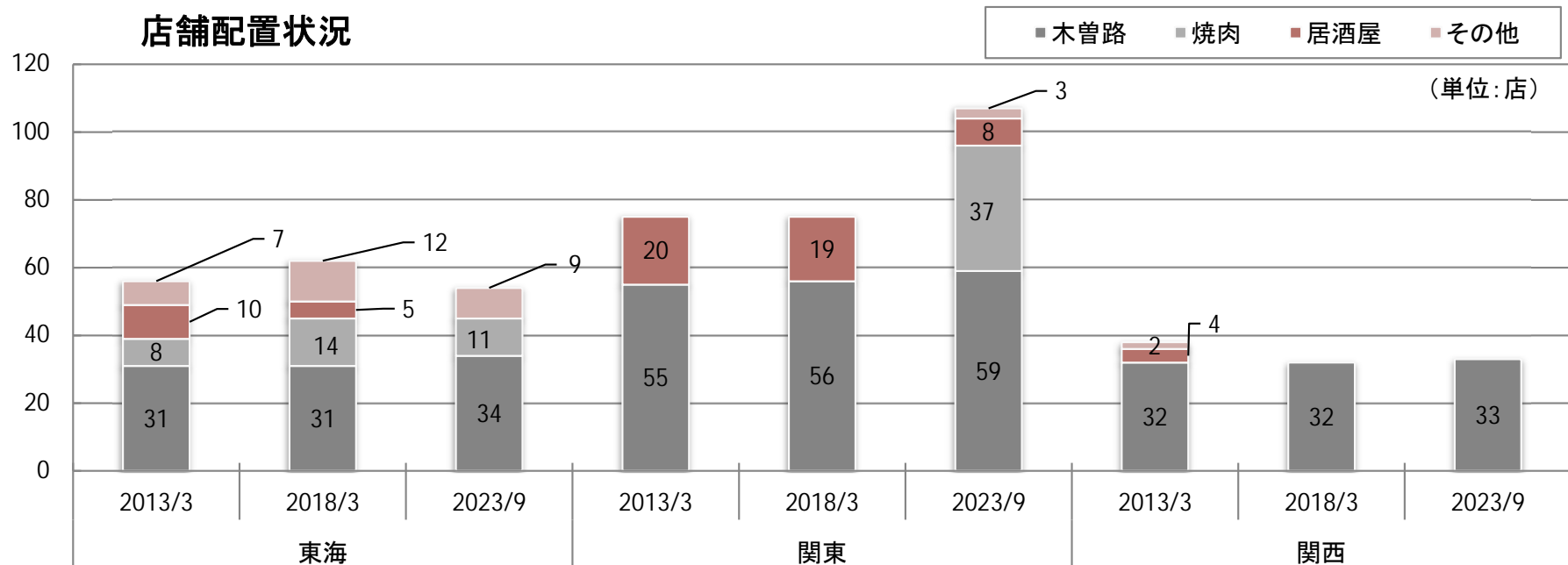
	2022年度(実績)				2023年度(通期見込)			
	新設	改築・改装	業態転換	撤退	新設	改築・改装	業態転換	撤退
木曾路	4	5				3		
大將軍			3	1				
くいどん	2	3	2(▲1)		2		4	
じゃんじゃん亭			(▲4)	5			(▲4)	
とりかく								1
大穴			1				1	
鈴のれん								
その他			(▲1)	1			(▲1)	1
合計	6	8	6	7	2	3	5	2

# 中期的経営方針 ①

## (2) 事業基盤の拡充

当グループは、しゃぶしゃぶと日本料理の「木曽路」、焼肉の「大將軍」、「くいどん」、居酒屋の「とりかく」、「大穴」、和食しゃぶしゃぶの「鈴のれん」、からあげ専門店「からしげ」および物販その他の9つの業態をもって経営しております。2023年9月末の部門別の店舗配置は、木曽路126店舗、大將軍14店舗、くいどん34店舗、とりかく5店舗、大穴3店舗、鈴のれん5店舗、からしげ4店舗、その他3店舗の合計194店舗です。また、地域別の店舗配置は大都市経済圏を中心に店舗網を形成しており、2023年9月末では、東海地区54店舗、関東地区107店舗、関西地区33店舗です。

従来、中核部門の「木曽路」を中心に店舗網を拡充してきました。今後の店舗展開については、基幹部門である「木曽路」の出店と、焼肉業態の関東・中部地区での出店を進め、事業構造を強化していく方針です。また、地域的な展開については、東海地区、関東地区、関西地区において出店のバランスを保ちつつ、事業基盤を拡充していく方針です。



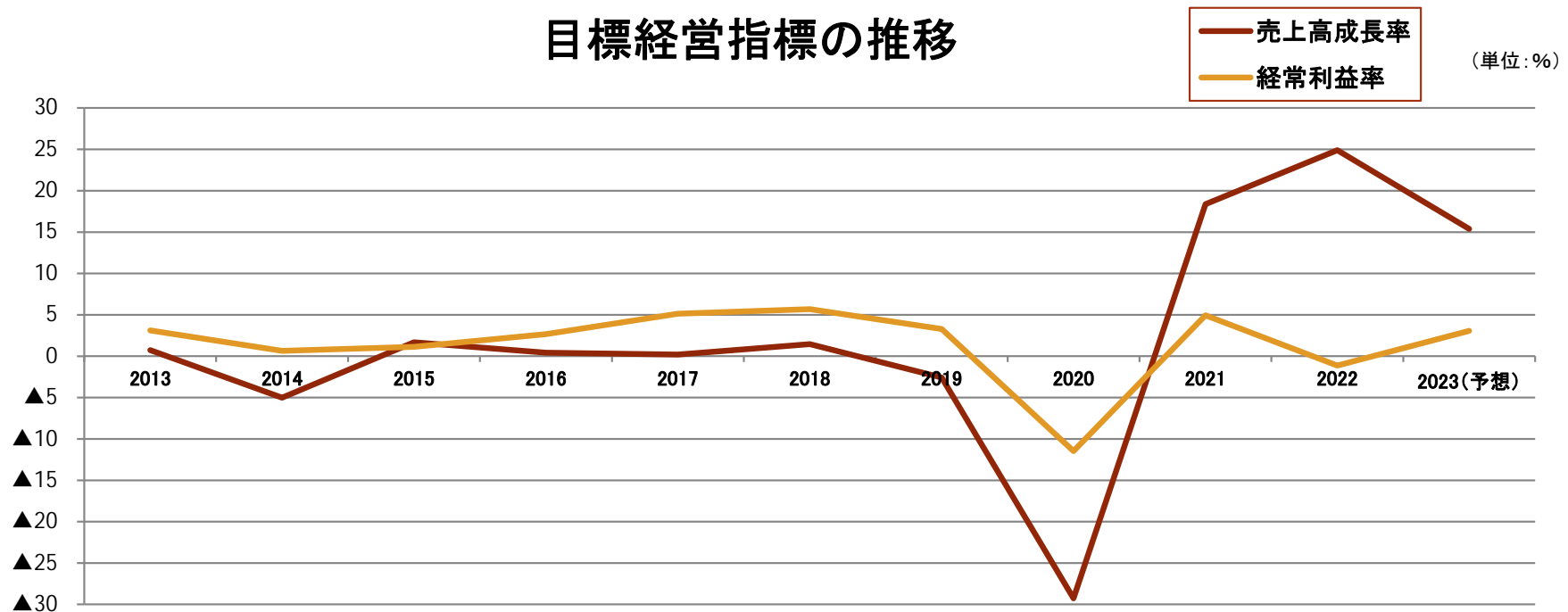
## 中期的経営方針 ②

### (3) 企業価値の向上

当社は適切な成長性と収益性の確保を通じて着実な業容拡充と企業価値の向上を図ることを経営目標としています。そのため、「売上高成長率」及び「売上高経常利益率」を目標指標とし、次のような課題に取り組んでいます。

- ① 料理・サービスの安全・安心と高品位を堅持すると共に、業務の監視体制、コンプライアンス教育を強化し、顧客・社会の信頼に応えます。(信頼性)
- ② 新規出店と新事業の開発を推進し、事業基盤を着実に拡充します。(発展性)
- ③ 社員の能力向上と経営資源の有効活用を促進し、経営効率の向上を図ります。(効率性)

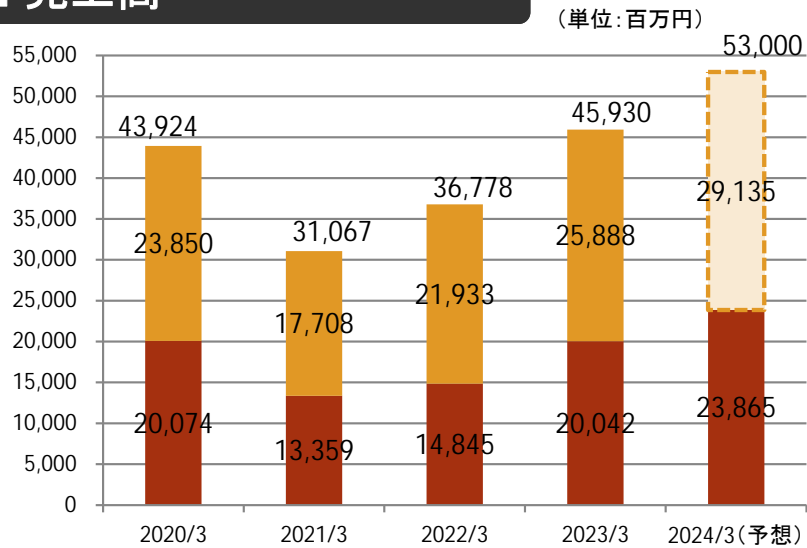
### 目標経営指標の推移



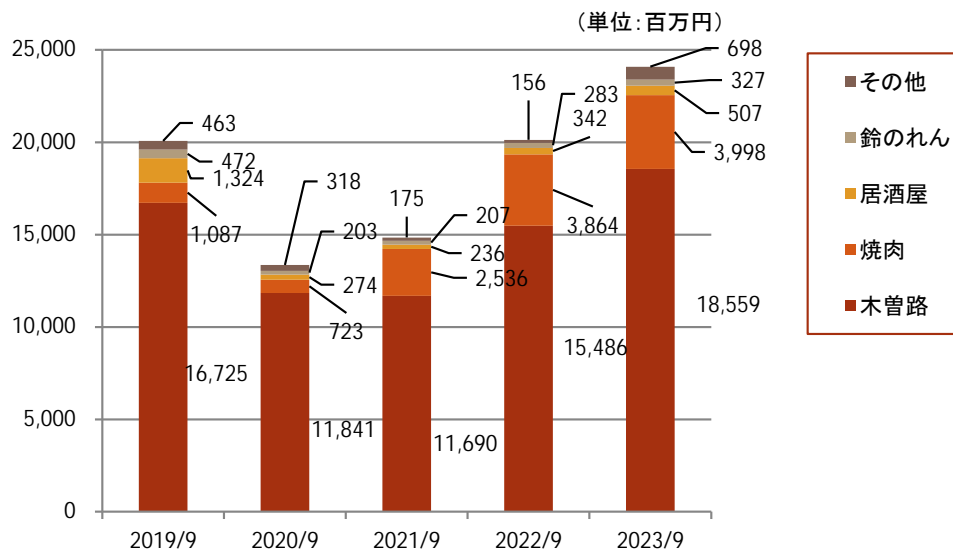
# 業績の推移①

※ 2021年3月期以前については単体決算の参考値です。

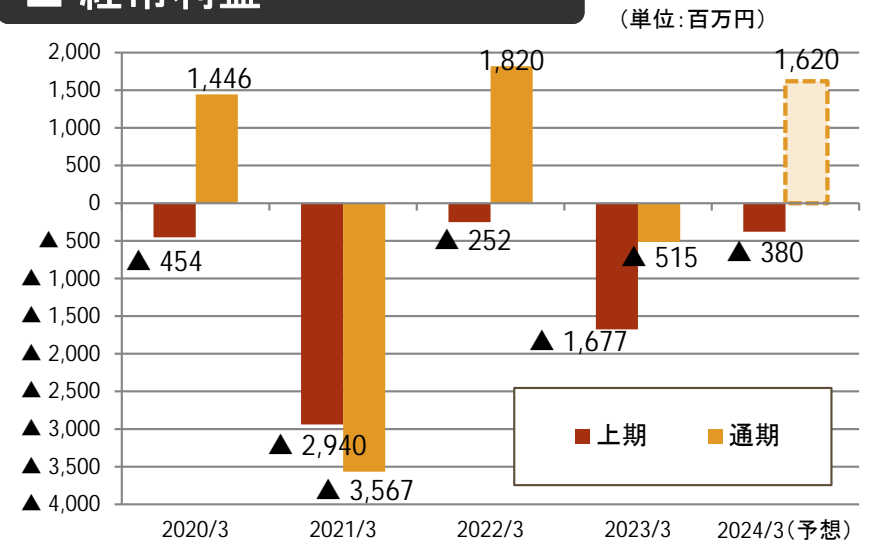
## 売上高



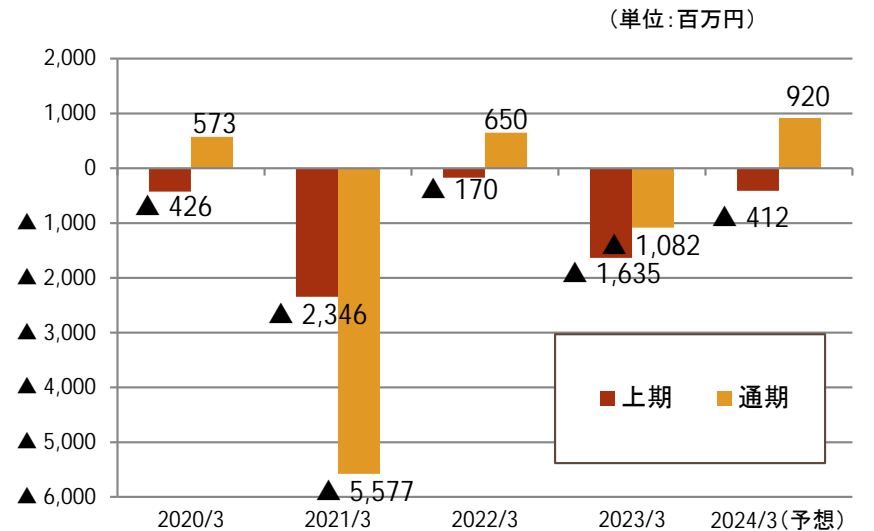
## 部門別売上(上期)



## 経常利益



## 当期純利益

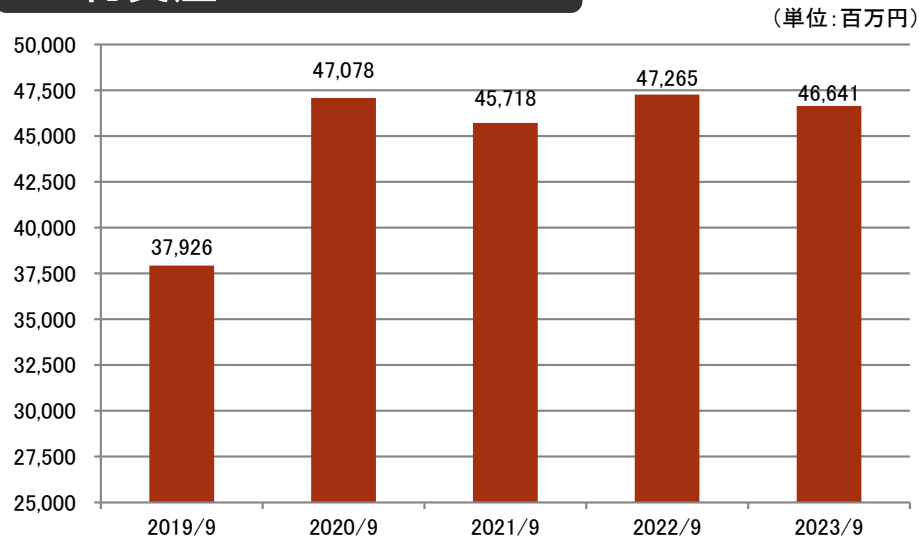




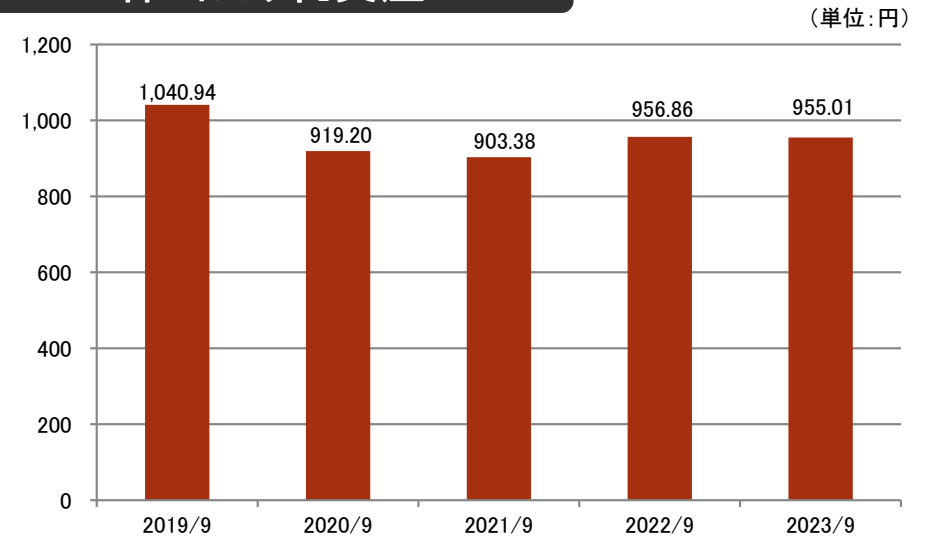
# 業績の推移②

※ 2021年3月期以前については単体決算の参考値です。

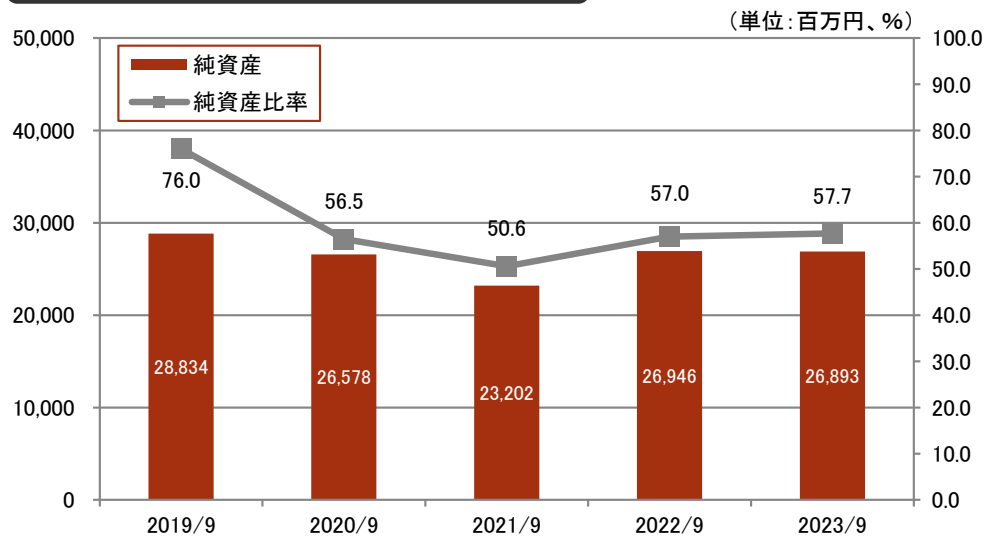
## ■ 総資産



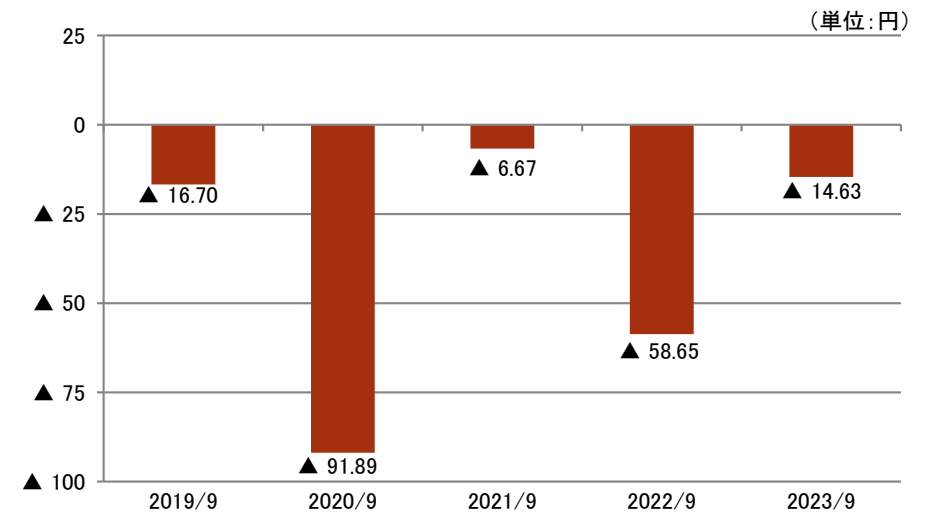
## ■ 一株当たり純資産



## ■ 純資産・自己資本比率



## ■ 一株当たり当期純利益

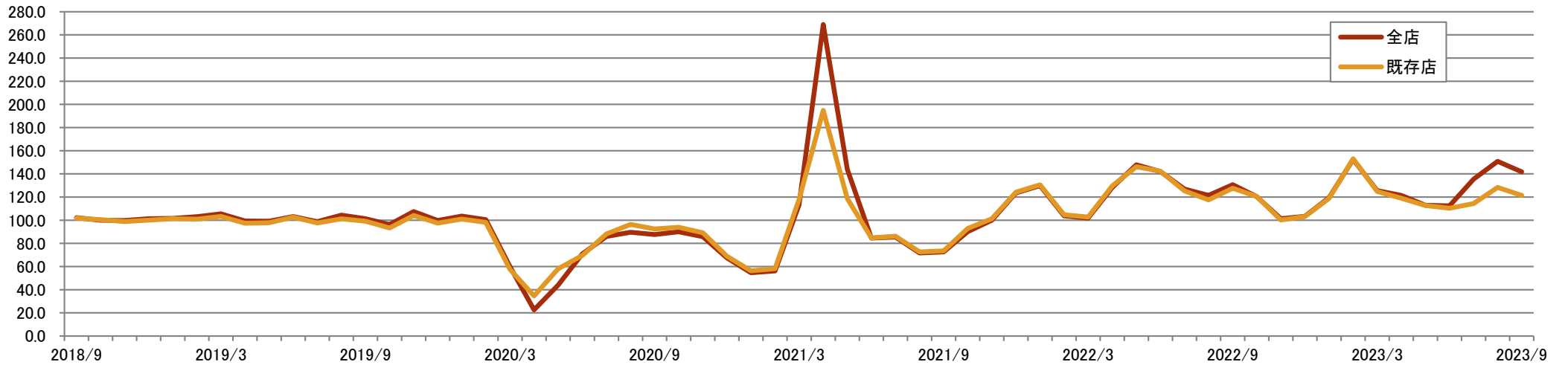


# 業績の推移③

※ 2021年3月期以前については単体決算の参考値です。

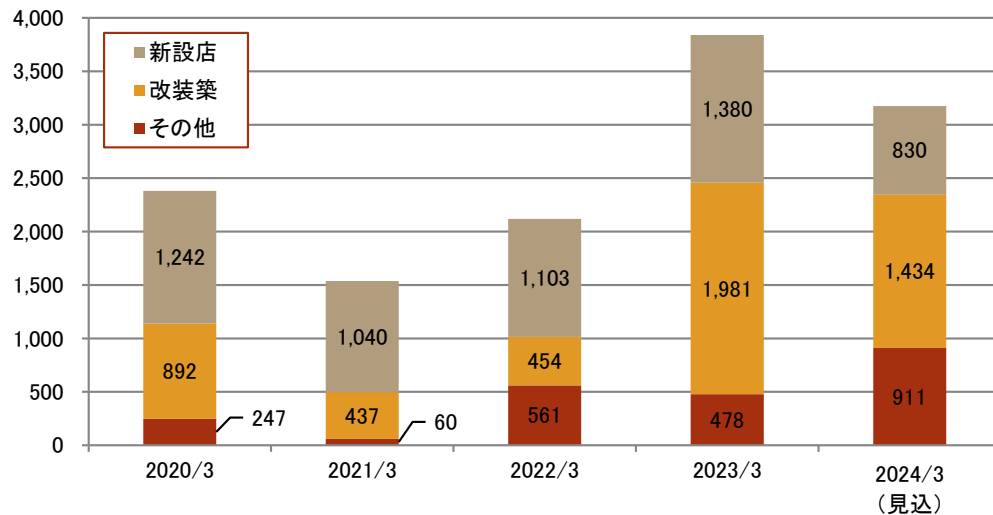
## 売上高前年同月比

(単位: %)



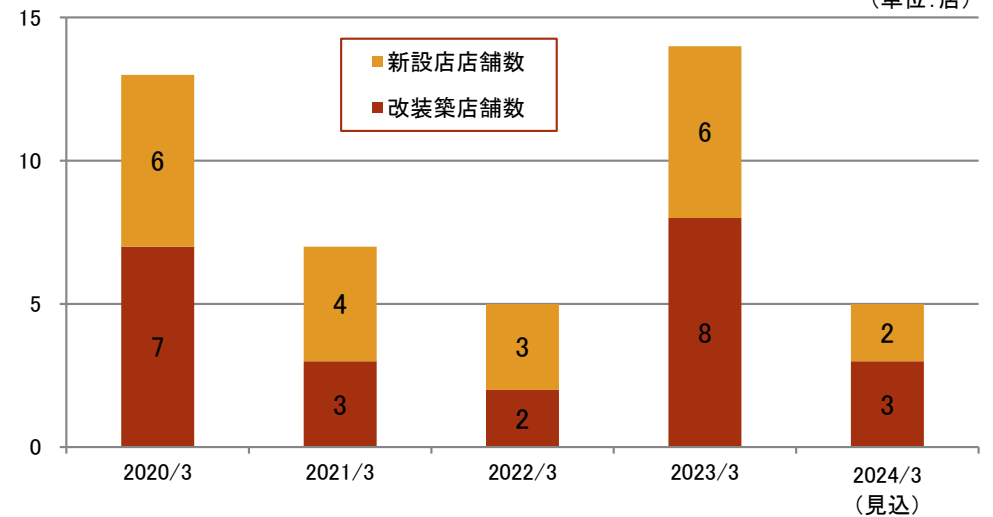
## 設備投資推移

(単位: 百万円)



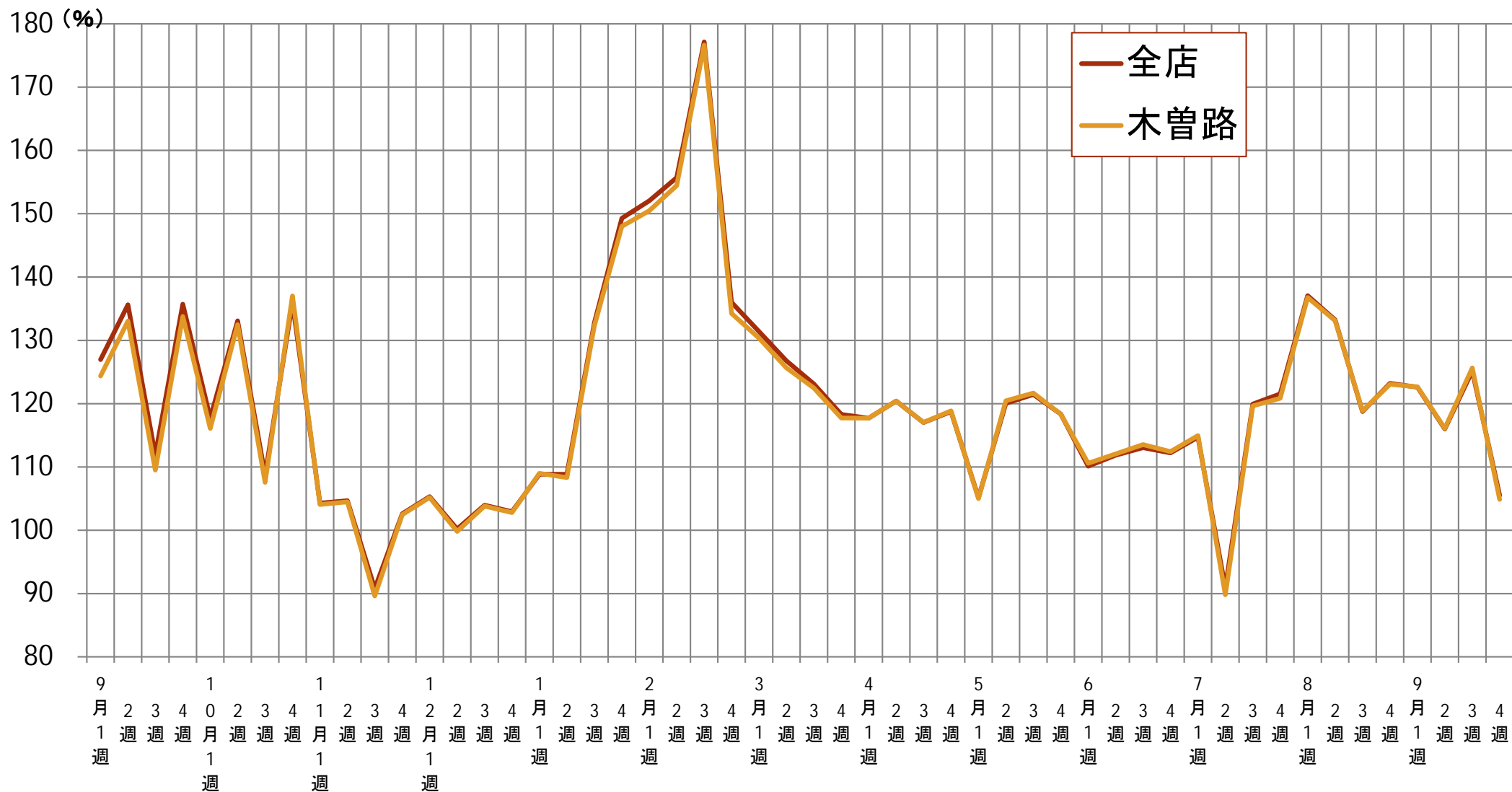
## 店舗異動推移

(単位: 店)



# 業績の推移④

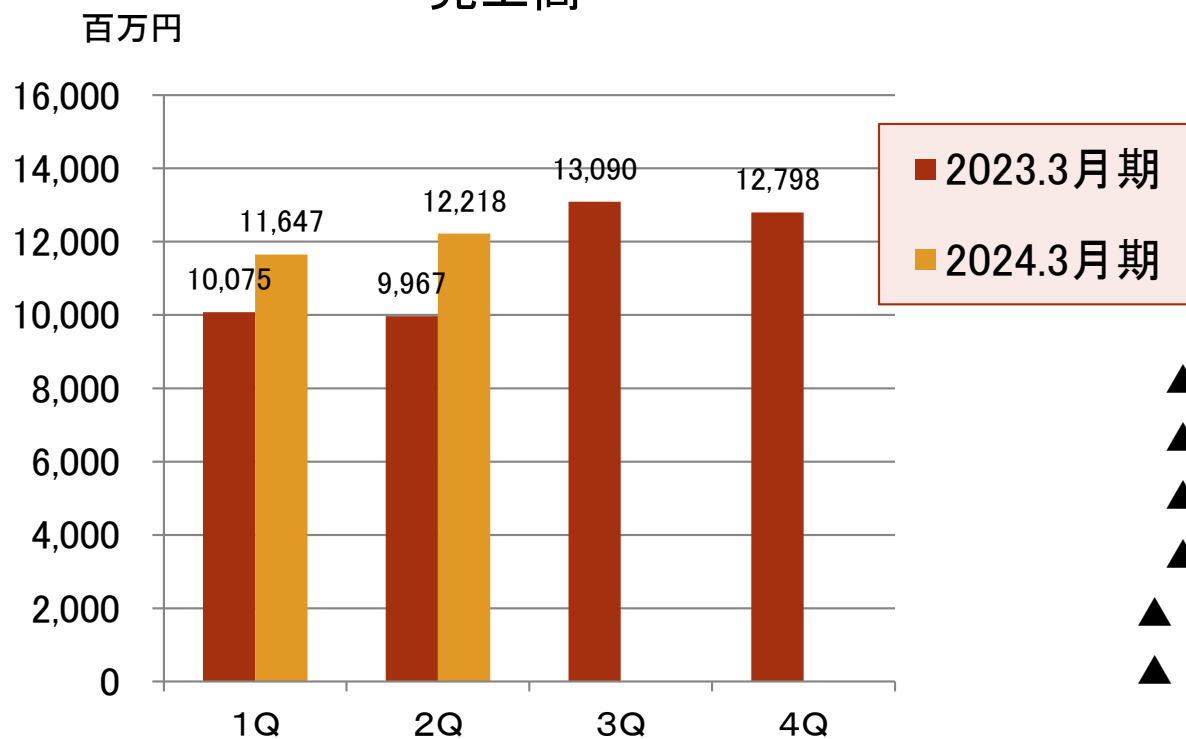
■ 週次売上高の推移(既存店前年比) (株)木曾路単体



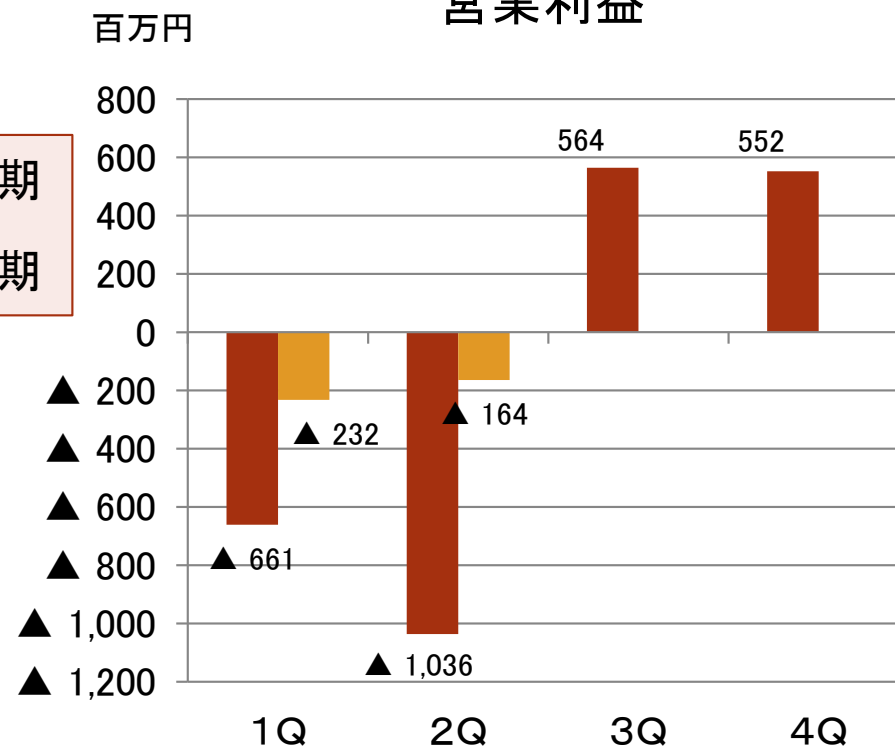
# 業績の推移⑤

■ 四半期業績推移(売上高・営業利益・経常利益・当期純利益)

## 売上高



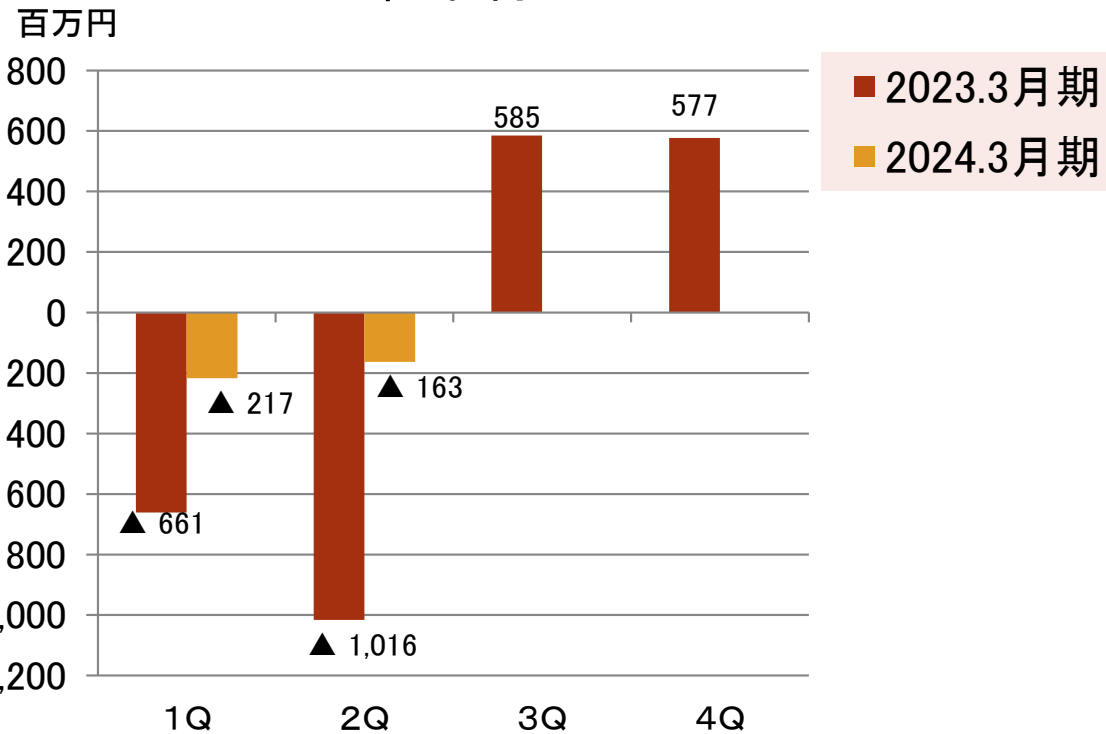
## 営業利益



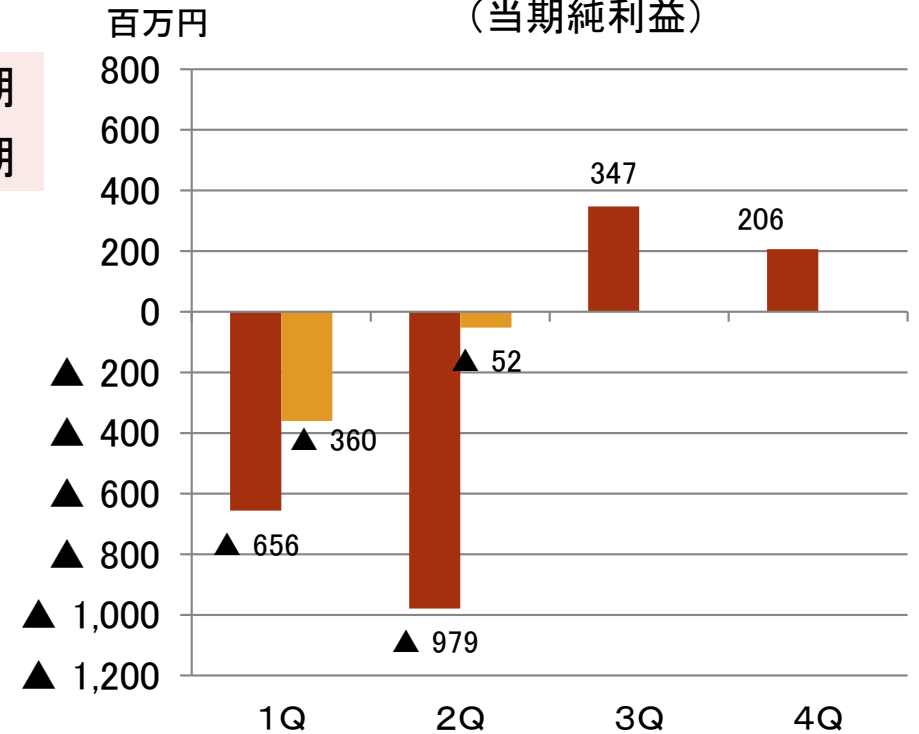
# 業績の推移⑥

■ 四半期業績推移(売上高・営業利益・経常利益・当期純利益)

## 経常利益



## 親会社株主に帰属する当期純利益 (当期純利益)



# 第2部 会社説明

# 会社概要

## ■ 基本情報

会社名	株式会社 木曾路
英文名	KISOJI CO.,LTD.
創業	1950年(昭和25年)5月
設立	1952年(昭和27年)9月
売上高	459億30百万円(2023年3月期・連結)
資本金	126億48百万円(2023年3月期)
本社	名古屋市昭和区白金三丁目18番13号
東京	東京都江東区東陽二丁目4番2号新宮ビル5F
大阪	大阪府吹田市江坂町一丁目13番41号江坂NKビル3F
名古屋工場	愛知県大府市一屋町三丁目36番地
代表者	代表取締役社長 内田 豊稔
従業員数	正社員 1,364名(2023年3月31日現在・連結)
事業内容	木曾路(しゃぶしゃぶ・日本料理) 大將軍・くいどん(焼肉専門店) としかく(鶏料理専門店)・大穴(居酒屋) 鈴のれん(和食しゃぶしゃぶ) からしげ(からあげ専門店)
連結子会社	株式会社建部食肉産業
取引銀行	三菱UFJ銀行・名古屋銀行・愛知銀行・関西みらい銀行他
ホームページ	<a href="http://www.kisoji.co.jp/">http://www.kisoji.co.jp/</a>
会社名	株式会社 木曾路
英文名	KISOJI CO.,LTD.

## ■ 役員一覧

2023年9月30日現在

役職名	氏名	重要な兼職の状況
代表取締役会長	吉 江 源 之	
代表取締役社長	内 田 豊 稔	
常務取締役	松 岡 利 朗	営業本部長 兼 東日本本部長
常務取締役	大 橋 浩	管理本部長 兼 経営企画部長
取締役	合 田 光 博	焼肉事業本部長 兼 焼肉東日本営業部長
取締役	中 根 昌 秋	営業本部副本部長 兼 中部本部長 兼 木曾路中部営業部長
社外取締役	松 井 常 芳	(株)MA企画 代表取締役
社外取締役	伊 藤 邦 昭	(株)明輝商会 代表取締役社長 (株)ラミテック 代表取締役社長 (株)メイキ 代表取締役社長
取締役 (監査等委員)	稲 守 和 之	(株)建部食肉産業 監査役
社外取締役 (監査等委員)	熊 田 登 与 子	熊田法律事務所 パートナー弁護士
社外取締役 (監査等委員)	平 野 善 得	公認会計士平野善得事務所 所長 愛三工業(株) 社外監査役 キムラユニティー(株) 社外取締役

# 業態説明及び店舗配置

## ■ 店舗配置

### 中部エリア (54店舗)

愛知県:45店 岐阜県:4店  
三重県:4店 静岡県:1店

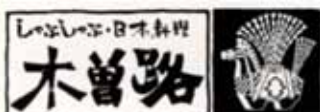
### 関東エリア (107店舗)

東京都:35店 神奈川県:16店 千葉県:34店  
埼玉県:16店 茨城県:1店 群馬県:3店  
栃木県:2店

### 関西・九州エリア (33店舗)

大阪府:18店 兵庫県:8店  
奈良県:2店 和歌山県:1店  
岡山県:1店 福岡県:3店

## ■ 業態説明



## しゃぶしゃぶ・日本料理 木曽路

創業以来、伝統の味を守り続ける「ごまだれ」と上質な和牛。洗練された空間で、心を込めておもてなしするしゃぶしゃぶと日本料理の木曽路は、木曽路グループを代表するお店です。  
ランチ 単価: 3,900円 ディナー 単価: 6,900円





# 業態説明及び店舗配置

## 業態説明

### 特選和牛 大将軍

創業1974年

A5ランクの黒毛和牛や季節替わりの銘柄牛など厳しく吟味された和牛と千葉県産の新鮮な食材にこだわった焼肉専門店です。

ランチ 単価：2,800円 デイナー 単価：6,300円



### 国産牛焼肉 くいどん

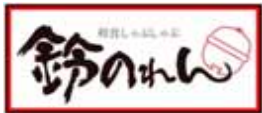
肉の職人が一切の妥協なく選んだ最高級の国産牛を一枚一枚手切りをしています。通常メニューでも、食べ放題でも最高級の国産牛を提供する焼肉専門店です。

ランチ 単価：2,000円 デイナー 単価：4,200円



# 業態説明及び店舗配置

## 業態説明



### 和食しゃぶしゃぶ 鈴のれん

しゃぶしゃぶや旬の素材を活かした和食メニューを中心に、幅広い年代で楽しんでいただける和食しゃぶしゃぶのお店です。

ランチ 単価：1,600円 デイナー 単価：2,000円



### からあげ専門店 からしげ

揚げたてジューシーな美味しさを秘伝のつけだれと共に。

お求めやすい価格、明るく清潔な店内でできたてをスピード提供するから揚げ専門店です。お持ち帰りもでき、専門店の味をお気軽にご家庭でも楽しめます。

単価：700円





# 業態説明及び店舗配置

## 業態説明

鶏料理専門店



TORIKAKU

## 鶏料理専門店 とりかく

香鶏を主に使用した焼き鳥や鍋料理、また季節感のある一品料理をくつろぎの空間で提供する鶏料理専門店です。

ランチ 単価: 800円 デイナー 単価: 3,800円



NINGYOCHO



穴子・串焼・すし

## 酒場 大穴

誰もが親しみやすさを覚える古典酒場を現代風にリメイクした店内で、お酒に合わせた「つまみ寿司」や定番メニューの串焼き、高タンパクで低カロリーな“活力源”の穴子を日常的に楽しめる居酒屋です。

ディナー 単価: 3,500円

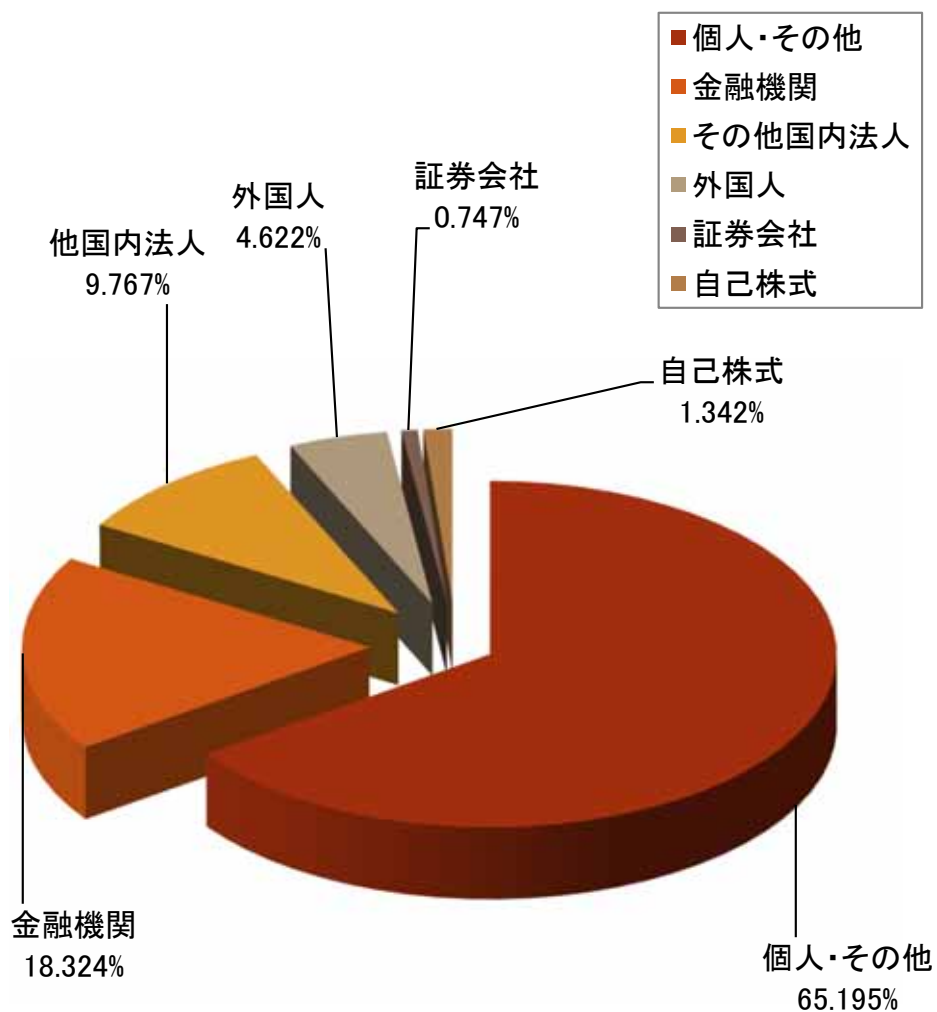


# 木曾路の歴史

年次	西暦	沿革	時代背景
昭和二五年	一九五〇	名古屋大須赤門通りにて「喫茶まつば」創業	戦後復興期 音楽喫茶の流行
昭和四一年	一九六六	民芸風しゃぶしゃぶ「木曾路」開業(瓦町店)	高度経済成長・東京オリンピック
昭和四六年	一九七一	ファミリーレストラン「地中海」開業(瓦町店)	いざなぎ景気 外食産業の生成・発展
昭和四八年	一九七三		ニクソンショック 第一次石油ショック
昭和五〇年	一九七五	セントラルキッチン設置(名古屋市)	第二次石油ショック
昭和五一年	一九七六	居酒屋「居来瀬」(現「素材屋」開業(金山店))	外食の日常化・中食産業の萌芽
昭和五七年	一九八二	木曾路関東進出(銀座五丁目店)	グルメブーム
昭和六二年	一九八七	木曾路関西進出(北新地店)	専門レストラン隆盛
平成元年	一九八九	名古屋証券取引所上場	3%消費税導入
平成二年	一九九〇	木曾路九州進出(天神DADAビル店)	バブル経済崩壊
平成六年	一九九四	名古屋工場建設(大府市)	
平成七年	一九九五	セントラルキッチン移設	阪神大震災
平成八年	一九九六	焼肉「じゃんじゃん亭」開業(星崎店)	
平成九年	一九九七		消費税5%・金融危機
平成一一年	一九九九	ファミリーレストラン「地中海」撤退	外食産業は成熟段階へ
平成一二年	二〇〇〇	鶏料理「とりかく」開業(田町店)	
平成一三年	二〇〇一	東京証券取引所上場	
平成一四年	二〇〇二	東証・名証第一部銘柄指定	日本でBSE発生 新道路交通法施行 健康増進法施行
平成一六年	二〇〇四		米国でBSE発生
平成一七年	二〇〇五		鶏インフルエンザの発生
平成一八年	二〇〇六	「木曾路」100店舗到達	牛トレサビリティ法(外食業)施行
平成一九年	二〇〇七	和食しゃぶしゃぶ「鈴のれん」開業(相生山店)	愛知万博開催 新会社法施行
平成二〇年	二〇〇八	名古屋工場 愛知県HACCP認定	食品安全性問題多発
平成二三年	二〇一一		国際金融危機
平成二六年	二〇一四		東日本大震災 消費税8%
平成三〇年	二〇一八	株式会社テンコーレーションとFC契約締結	大阪北部地震
平成三一年	二〇一九	からあげ専門店「からしげ」開業(鳴子店)	大阪北部地震・北海道胆振東部地震
令和元年	二〇二〇	酒場「大穴」開業(人形町店)	改元「令和」 消費税10%
令和二年	二〇二〇		新型コロナウイルス感染症拡大
令和三年	二〇二一	株式会社大将軍を子会社化	
令和四年	二〇二二	「特選和牛 大将軍」東海地区初出店(砂美店) 「くいどん」東海地区初出店(滝の水店)	ロシアがウクライナへ侵攻
令和五年	二〇二三	東証プライム・名証プレミア市場へ移行 株式会社建部食肉産業を子会社化 株式会社大将軍を合併	

# 株式情報①

## 所有者別株式



## 地域別分布状況

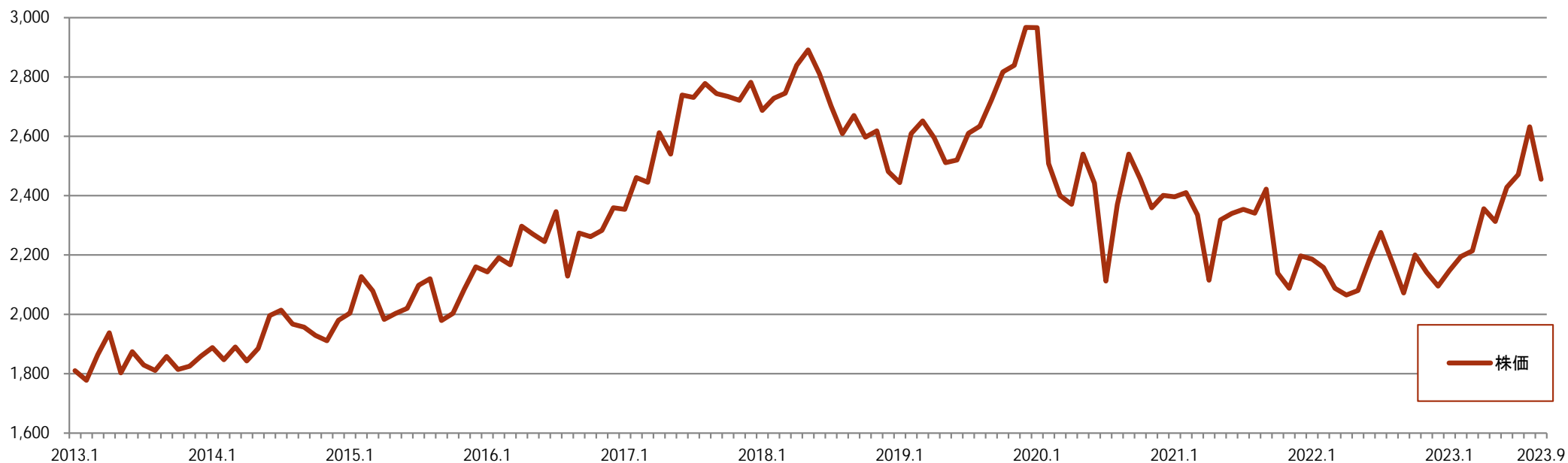
	株主数(名)	株式数(株)	株式数比率(%)
北海道地方	46	24,207	0.084
東北地方	70	45,899	0.160
関東地方	10,600	12,593,681	44.120
中部地方	12,672	10,622,544	37.214
近畿地方	5,290	3,219,531	11.279
中国地方	138	73,150	0.256
四国地方	71	50,051	0.175
九州地方	432	232,753	0.815
国外	94	1,298,961	4.550
合計	29,414	28,543,889	100.000

※合計には自己株式383,112株が含まれております。

## 株式情報②

### ■ 株価の推移

(単位:円)



### ■ 格付け

日本格付研究所(JCR)の長期発行体格付は「BBB-」(安定的)です。(2023年9月1日付)

【JCRリリース】(抜粋)コロナ禍で落ち込んだ業績の回復が進みつつある。新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、外食需要が堅調に推移している。「木曾路」は、業態の独自性に裏付けられた競争力が支えとなり、既存店売上高は回復基調にある。また、コロナ禍では不採算の業態や店舗の退店を徹底して進めたことで、収益体質の強化が図られている。財務面では、新株予約権の行使によって自己資本が蓄積され、一定の財務健全性が保たれている。以上より、格付を据え置き、見通しは安定的とした。

# 株主還元

## ■ 基本方針

利益配分については、将来の事業展開に備え内部留保の充実に努めると共に、株主各位への安定した配当を維持することを基本方針としております。また、各期の収益状況や配当性向等を勘案して、増配や株式分割など 株主への還元を積極的に行っていく方針でございます。

## ■ 推 移

期	1株当たり配当金	
2000年3月期(平成20年)	年16円	記念配当 2円
2001年3月期(平成13年)	年19円	記念配当 5円
2002年3月期(平成14年)	年19円	記念配当 5円
2003年3月期(平成15年)	年20円	増配 1円
2005年3月期(平成17年)	年22円	特別配当 2円
2006年3月期(平成18年)	年26円	増配 4円
2010年3月期(平成22年)	年22円	減配 4円
2011年3月期(平成23年)	年14円	減配 8円
2017年3月期(平成29年)	年16円	増配 2円
2018年3月期(平成30年)	年21円	増配 5円
2019年3月期(平成31年)	年30円	増配 9円
2021年3月期(令和3年)	年15円	減配 15円
2022年3月期(令和4年)	年16円	増配 1円
2024年3月期(令和5年)	年16円(予定)	

## その 他

### ■ 株式分割

1991年3月期(平成3年)	株式分割	1 : 1.10
1996年3月期(平成8年)	株式分割	1 : 1.10
1997年3月期(平成9年)	株式分割	1 : 1.15

### ■ 自社株買い

2018年3月期(平成30年) 30万株





# 株主優待券のご案内

## ■株主優待について

毎年9月30日および3月31日 現在の100株以上 ご所有の株主様に、下記のような株式数に応じて「株主ご優待券」を、6月の株主総会終了後と12月に贈呈いたします。

- ・弊社グループ全店で、お食事・お土産類・お中元商品・お歳暮商品・おせちにご利用できます。
- ・株式会社大將軍の各店舗でもご利用頂けます。

### 贈呈基準

100株以上	半期	1,600円	(年間 3,200円)
500株以上	半期	8,000円	(年間 16,000円)
1,000株以上	半期	16,000円	(年間 32,000円)

### 有効期限

3月31日現在 100株以上ご所有の株主様	翌年 7月31日
9月30日現在 100株以上ご所有の株主様	翌々年 1月31日

### 株主優待券(見本)





# 新規店舗のご案内

■ 2023年度



くいだん 城北店  
4月25日開店



くいだん 平針店  
5月30日開店



大穴 千葉店  
6月14日開店



くいだん 北名古屋店  
6月27日開店



くいだん 金山店  
7月26日開店



くいだん 千葉ニュータウン店  
8月7日開店

# テイクアウト商品のご案内

## ■ 持ち帰り弁当

木曽路ならではの肉をメインにしたお弁当を中心に、季節や各種イベントに合わせたお弁当をご用意し、大変ご好評を頂いております。



## ■ 慶弔弁当

お食い初め、ご家族のお祝いなど特別な日を彩る「お持ち帰り料理」をご用意いたしました。木曽路の料理人が心を込めてお造りする逸品をご自宅でお楽しみください。また、ご法事料理もご用意いたしております。



## ■ しゃぶしゃぶ・すきやきセット

木曽路のお肉をご家庭でお値打ちにお楽しみ頂ける「和牛霜降肉しゃぶしゃぶセット」・「和牛霜降肉すきやきセット」の販売をいたしております。「和牛霜降肉しゃぶしゃぶセット」には、今までお店でしか味わえなかった「秘伝の胡麻だれ」がセットになっており、大変ご好評を頂いております。





# 木曾路特撰堂のご案内

## ■ 木曾路 公式オンラインショップ

### ■ 木曾路特撰堂の特徴

『食文化を通じ日本の伝統や上質な美を皆様にお届けしたい』との思いから「日本美味百景 木曾路特撰堂」を立ち上げました。本当に美味しいものに簡単にたどり着くことができるサイト、それが「木曾路特撰堂」です。ロゴマークは「心がこもった上質な美味をお届けしたい」気持ちを表し、大切なものを包む風呂敷、日本の伝統的な和柄をモチーフにしました。

### ■ リニューアルの背景

大切な方への贈り物、ご家族で過ごすくつろぎの時間、“食”へのこだわり、木曾路特撰堂はさまざまなシーンで皆さまのお役に立つために生まれ変わりました。ご自宅でもお店の味を楽しみたいといった多くのお客様のお声にお応えいたします。

### ■ 商品ラインナップ

順次、取扱商品を拡大してまいります。



# CSR活動

## ■お食事へご招待

店舗 和食しゃぶしゃぶ鈴のれん(5店舗)

国産牛焼肉 くいどん(2店舗)

焼肉じゃんじゃん亭(2店舗)

対象 愛知県、岐阜県、三重県下の店舗近隣の児童養護施設(29施設)様

期間 2023年1月～3月

参加 のべ1,115名の児童、職員の方をご招待いたしました。今回で5回目の開催となりました。



今後も当社の経営理念「我が社は外食事業を通じて社会に貢献します」の実現に向けて活動を継続して参ります。

# 株主メモ

## ■ 基本情報

決算期	3月31日
定時株主総会	6月開催
総会基準日	定時株主総会については、毎年3月31日とします。 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
配当基準日	3月31日及び9月30日
株主名簿管理人	(特別口座) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	(特別口座) 名古屋市中区栄三丁目15番33号(〒460-8685) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (052) 262-1520
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
証券コード	8160
単元株数	100株

## ■ ホームページのご案内

木曽路に関する様々な情報は  
ホームページでご覧になれます。

最新のメニュー情報をはじめ、詳しい会社情報や  
ニュースリリース、財務データ、IR情報などを  
掲載しております。

URL : <https://www.kisoji.co.jp/>



[しゃぶしゃぶ木曽路 CM | 「くつろぎの時間」篇 15秒 Ver.【公式】 - YouTube](#)



※本資料は、株式会社木曾路(以下「当社」)の一般的な情報提供を目的としており、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を目的とするものではありません。

※本資料に記載される業界、市場動向または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

※当社の計画・将来の見通し・戦略などのうち、過去または現在の事実に関する情報以外は現時点における当社の判断または考えに過ぎず、実際の経営成績や財政状態、その他の結果につきましては様々な要因により、予想内容またはそこから推測される内容と大幅に異なる可能性があります。

※掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず当社は一切責任を負うものではありません。

※本資料は事前の通知なく変更されることがあります。

《IRに関する問い合わせ先》

株式会社 木曾路 経営企画部

TEL: 052-872-1818

E-mail: kouhou@kisoji.co.jp